

令和4年度 四日市市環境活動賞 受賞者

楠地区まちづくり検討委員会

●表彰活動の内容

団体名：楠地区まちづくり検討委員会

構成人数：22名

主な活動場所：楠地区

- 約12年前の設立以来、楠地区のまちづくりのために地域の特色を活かした事業を実施する団体です。
- 楠地区の自然を活用した様々な行事を催し、自然に触れ合う機会を提供することで環境意識の啓発につなげています。
- 楠地区はコンビナート区域に隣接しているが豊かな自然があり、工業と自然の両立を発信することで四日市市の魅力を高めています。



【楠地区の3つのテーマ】

心 のうらおい



水とみどり
のうらおい



街 のうらおい



●活動の目的

楠地区の市民が掲げるまちの将来像の実現に向け、地域の特色を活かして事業を実施している。地域の魅力発信が地域の活性化に繋がると考え、地域資源である豊かな自然をPRしており、これからの環境保全の担い手確保にも資する。

●活動の内容

1. 田んぼアート

- 楠地区の主要な産業の一つである農業を通じて楠地区の魅力を発信しようと田んぼアートを実施しています。
- 田植え、見学会、収穫祭とそれぞれで一般の参加者を募集し、希望する方が農業を通じて自然に触れ合うことができる行事となっています。
- 企業等からの協賛も受けるに至り、理解協力を得て事業の実施しています。



●活動の内容

2. 本郷川の生き物観察と舟遊び

- 本郷川で子どもたちが魚とりや魚の観察、また、舟に乗って川を楽しむことができる行事です。
- 本郷川は農業用水路であるが、田んぼと同様に小さな生き物たちの生態系があり、身近な自然となっています。楠地区の主要産業の農業と密接に結びついており、自然だけでなく地域に触れ合うことができる内容となっています。



舟遊び、魚とりの様子

3. ホタルの郷保全活動

- 楠地区では、海岸から約3kmという珍しい立地条件でホタルが生息しており、「本郷ホタル保存会」による保全活動が行われています。楠地区まちづくり検討委員会では「本郷ホタル保存会」と協働しホタルの郷コンサートを開催し、ホタル鑑賞の機会を提供しています。
- 広く関心を持ってもらうため、水路に竹灯りやキャンドルを設け幻想的な雰囲気醸し出しています。



4. その他

- 平成23年から吉崎海岸清掃活動運営業務を行政から受託しており、毎月第一日曜日にボランティアを募り吉崎海岸で清掃活動及び外来植物の駆除を行っています。
- 長年の活動の成果として、清掃参加者は年々増加傾向にあり、また、企業等からの参画・協賛を得るに至っています。



● 経歴(概要)

平成22年設立・活動開始

平成22年 宝さくら祭り、ホタルの郷コンサート
本郷川の生き物観察と舟遊び 事業開始

平成23年 吉崎海岸清掃活動運営業務 受託開始

○活動期間 令和4年12月10日現在：12年